



成田空港で厚岸のクラフトウイスキーをご提供します



2020年2月17日
第 19020号

JALは、航空輸送事業を通じて、ネットワークを活かした地域特産品の発掘などの地域産業支援や、交流人口の創出による観光振興など、地域の活性化に向けて継続的にお手伝いする「新JAPAN PROJECT」に取り組んでいます。

その一環として、2019年10月にリニューアルオープンした成田空港本館の国際線JALファーストクラスラウンジ「JAL's SALON」にて、北海道厚岸町で蒸溜されたクラフトウイスキー “厚岸ウイスキー”を提供します。

◆ご提供日：3月1日(日)～3月31日(火) ※無くなり次第終了

“厚岸ウイスキー”は、北海道厚岸町の厚岸蒸溜所で製造されています。今回は2月27日に発売される、全ての原酒が3年超熟成、初のシングルモルトウイスキー『厚岸ウイスキー サロルンカムイ(*)』をお楽しみいただきます。

*サロルンカムイとはアイヌ語で「タンチョウ」を指し「湿地にいる神」という意味です。ボトルも「タンチョウ」をイメージしたデザインが施されています。

「JAL's SALON」



厚岸ウイスキー「サロルンカムイ」



厚岸町について

厚岸町は、北海道の東部にあり、釧路市と根室市のほぼ中間に位置しています。東は浜中町、西は釧路町と接しており、南には広大な太平洋が広がっています。海と陸に広がる豊かな自然に囲まれ、江戸時代から東北海道の拠点として発展してきた歴史を持つ町です。たんちょう釧路空港からバスで約50分、釧路駅で乗り換え、釧路駅から花咲線で約50分で厚岸駅に着きます。厚岸町では、道の駅コンキリエで厚岸町の牡蠣と厚岸ウイスキーを楽しむことができます。

以上